

日 薬 業 発 第 74 号
令和 4 年 6 月 10 日

都道府県薬剤師会担当役員 殿

日 本 薬 剤 師 会
副会長 田尻 泰典

特に高齢者に対する熱中症予防の普及啓発・注意喚起について（協力依頼）

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今般、厚生労働省健康局健康課、経済産業省商務情報政策局情報産業課および環境省大臣官房環境保健部環境安全課より別添のとおり協力依頼がありましたのでお知らせいたします。

熱中症による死亡者のうち、約 8 割が 65 歳以上の高齢者であり、屋内で亡くなった方のうち約 9 割がエアコンを使用していなかったことが明らかになっており、高齢者への熱中症対策の呼びかけが非常に重要となっていることから、同省にて、エアコンの上手な活用等を呼びかける高齢者のための熱中症対策のリーフレットが作成されました。

以下のとおり本会ホームページに掲載しておりますので、貴会会員にご周知くださいますようお願い申し上げます。

○日本薬剤師会ホームページ

<https://www.nichiyaku.or.jp/assets/uploads/news/20220609.pdf>

○厚生労働省関連ページ（熱中症関連情報）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/nettyuu/index.html

参考 1：熱中症警戒アラート発表時の予防行動

https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/20210315_alert_leaflet.pdf

参考 2：熱中症予防情報サイト

<https://www.wbgt.env.go.jp/>

※暑さ指数や熱中症警戒アラートの情報や各種チラシのデータを確認できます。

令和 4 年 6 月 1 日

公益社団法人日本薬剤師会会長 殿

厚生労働省健康局健康課
経済産業省商務情報政策局情報産業課
環境省大臣官房環境保健部環境安全課

特に高齢者に対する熱中症予防の普及啓発・注意喚起について（協力依頼）

近年、熱中症による救急搬送人員、死亡者数は高い水準で推移しており、国民生活に深刻な影響を及ぼしています。令和 4 年夏の気温が全国的に高い傾向と予測されており、今夏の熱中症リスクは非常に高くなることが考えられ、国民の皆様の健康を守るためには、関係者が一丸となって、例年以上に一層の危機感を持って対応していく必要があります。

熱中症による死亡者のうち、約 8 割が 65 歳以上の高齢者であり、屋内で亡くなった方のうち約 9 割がエアコンを使用していなかったことが明らかになっており、高齢者への熱中症対策の呼びかけが非常に重要となってきています。

環境省、厚生労働省及び経済産業省は、エアコンの上手な活用等を呼びかける高齢者のための熱中症対策のリーフレット（別紙）を連名で作成しており、現在、様々な関係主体へ情報を提供するとともに、配布等につき、御協力の依頼をさせていただいております。

特に、日々高齢者等が利用する薬局やドラッグストアにおける取組が熱中症予防の促進のためには効果的であると考えており、当該内容を貴会傘下関係者へ周知を図っていただき、業務の支障とならない範囲で、薬局・店舗へリーフレットを設置していただくとともに、特に高齢者の来訪者へのリーフレットの手渡しや呼びかけ等、熱中症予防に御協力をお願いいたします。

具体的には、来訪者（特に高齢者）に対し、地域内で熱中症警戒アラートが発表されている場合はアラートが発表されている旨を周知の上、熱中症の予防行動として、外出をできるだけ控える、エアコンの上手な活用、こまめな水分補給や屋外で人との距離が十分ある場合等はマスクを外す等の呼びかけをお願いいたします。

あわせて、関係情報を参考としてお送りしますので必要に応じて、御活用いただけますと幸いです。

なお、本事務連絡については、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課に協議済みであることを申し添えいたします。

別紙１：高齢者のための熱中症対策

参考１：熱中症警戒アラート発表時の予防行動

https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/20210315_alert_leaflet.pdf

参考２：熱中症予防情報サイト

<https://www.wbgt.env.go.jp/>

※ 暑さ指数や熱中症警戒アラートの情報や各種チラシのデータを確認できます。

《本件照会先》

環境省：環境省大臣官房環境保健部環境安全課 中川、坂本、奥山

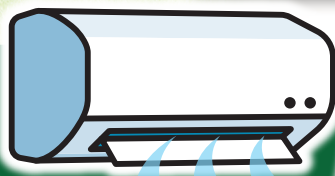
電話 03-5521-8261

メール netsu@env.go.jp

以上

高齢者のための熱中症対策

熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です



部屋の中でも注意が必要です

エアコンを上手に使いましょう

熱中症は、室内や夜間でも多く発生しています。 エアコン使用中もこまめに換気をしましょう。

エアコンを上手に使いましょう

体に直接あたらないように風向きを調整しましょう

すだれやカーテンを
活用し直射日光を遮る

温度・暑さ指数
を確認する

換気をして屋外の
涼しい空気を入れる

扇風機や換気扇
を併用する

長時間、風が体に
直接あたらないように
注意しましょう

暑いから
エアコン
つけてね!

窓とドアなど
2カ所を開ける

さらに → 気をつけるべきポイント



+ 熱中症を防ぐために

マスクをはずしましょう

ウイルス
感染対策は
忘れずに!



屋外で
2m以上
離れている時
(十分な距離)

マスクをしてると
熱中症になりそう...



マスク着用時は

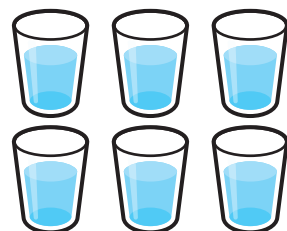
- 激しい運動は避けましょう
- のどが渇いていなくても
こまめに水分補給をしましょう
- 気温・湿度が高い時は特に注意しましょう



のどが渇いていなくても

こまめに水分補給をしましょう

1日あたり
1.2L(リットル)を
目安に

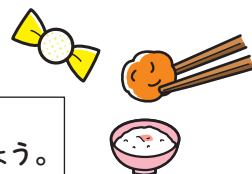


コップ約6杯

(ペットボトル500mL×2.5本分)

- 1時間ごとに
コップ1杯
- 入浴前後や起床後もまず水分補給を
- 大量に汗をかいた時は
塩分も忘れずに

※水分や塩分の摂取量は
かかりつけ医の指示に従いましょう。



！高齢者は特に注意が必要です

1 体内の水分が不足しがちです

高齢者は若年者よりも体内の水分量が少ない上、体の老廃物を排出する際にたくさんの尿を必要とします。

2 暑さに対する感覚機能が低下しています

加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。

3 暑さに対する体の調節機能が低下します

高齢者は体に熱がたまりやすく、暑い時には若年者よりも循環器系への負担が大きくなります。

※心臓や腎臓の悪い方や持病をお持ちの方は、かかりつけの医師にご相談下さい。

● 東京都23区における熱中症死亡者の状況(令和2年夏)

※計200人(速報値)のうち

約9割は
65歳以上の高齢者

約9割は屋内

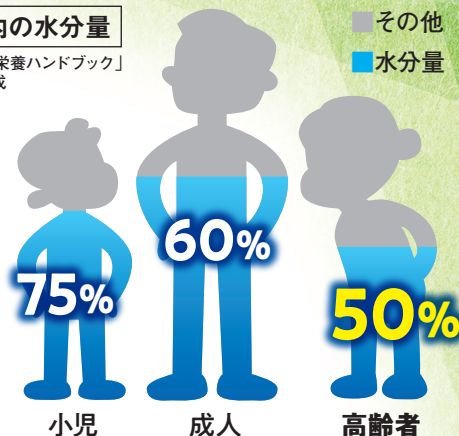
屋内での死亡者のうち 約9割は
エアコンを使用していなかった

体内の水分量

「輸液・栄養ハンドブック」より作成

■ その他

■ 水分量



エアコン設置有無・使用状況別

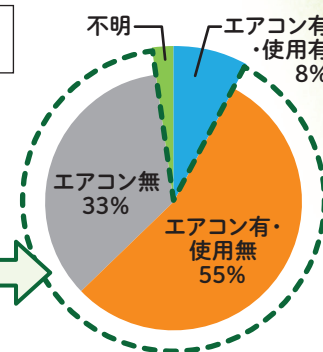
出典：東京都監察医務院

■ エアコン有 + 使用有

■ エアコン有 + 使用無

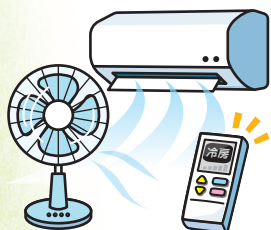
■ エアコン無

■ 不明

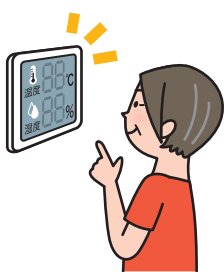


☑ 予防法ができているかをチェックしましょう

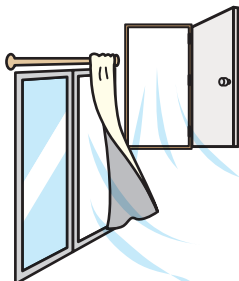
☐ エアコン・扇風機を上手に使用している



☐ 部屋の温湿度を測っている



☐ 部屋の風通しを良くしている



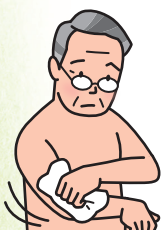
☐ 必要に応じてマスクをはずしている



☐ こまめに水分補給をしている



☐ シャワーやタオルで体を冷やす



☐ 暑い時は無理をしない



☐ 涼しい服装をしている
外出時には日傘、帽子



☐ 涼しい場所・施設を利用する



☐ 緊急時・困った時の連絡先を確認している



熱中症予防情報サイト

環境省 熱中症予防情報サイトからの情報をチェック! ▶▶ <https://www.wbgt.env.go.jp/>

環境省では、暑さ指数(WBGT)の情報提供を行っております。令和3年度より全国展開している熱中症警戒アラートおよび、暑さ指数のメール配信等をご活用ください。

「熱中症警戒アラート」は環境省のLINE公式アカウントで確認することができます▶



友達追加はこちら